

仲間と共に未来を切り開く子供たちを育てる

～困難に立ち向かい、新しい時代を生きる力を育てる～

長和小学校長 阿部 聖司

2月28日に北海道知事により出された緊急事態宣言は、全国に先駆けて新型コロナウイルス感染症に対する警鐘を鳴らし、当初は感染者数が全国で最も多かった北海道ですが、その後新たな感染者は少人数での横ばい傾向となり、一定の効果が見られたのではないかとされています。しかし、東京を中心とした首都圏や、大阪・兵庫などの近畿地方では感染が拡大し、人の流れを考えるといつまた北海道でも感染者が増加しても不思議ではない状況といえます。

さて、日本国内でも、そして世界的にも先の見えない不安が広がっている状況ではありますが、道内での新たな感染者数が大きく増えず小康状態にあることなどから、公立学校は新学期から教育活動を再開することになりました。幸いなことに、現時点で伊達市では感染者が発生しておらず、また子供たちも元気に過ごしています。本校では本日始業式、明日8日に入学式を行い、実に41日ぶりの学校再開となります。東京や大阪などではゴールデンウィークまでの休校措置がとられるなど先行きの見えない不安が今も続いています。北海道も予断を許さない状況が続いており、制限された中で行われる教育活動ではありますが、子供たちが学校に通い、授業ができることを前向きにとらえ、子供たちの学びの質を高めるよう取り組んでいきたいと考えております。

本日より令和2年度がスタートしました。今年度は6名の新入生を迎え、56名の全校児童での活動となります。子供たちは3月までとは違う、一つ上のステージにのぼり、新たな目標をもち、新たな気持ちで新しい学年に臨みます。このような困難な情勢のなかでも、いやむしろ困難な情勢だからこそ、前を向き、未来を切り開く前向きな思考が必要なのだと思います。子供たちにはぜひ、仲間と助け合いながら、その時その時の困難を乗り越え、未来を切り開く力をつけていってほしいと願っています。

また、今年度は小学校での新学習指導要領が完全実施となります。子供たちが大人になり、将来生きていく社会では、今ある職業の47%、実に半数近くが無くなるという予測をしている人がいます。情報通信技術の飛躍的な進歩、AI（人工知能）の発達などにより、私たち大人の世代には予測できない新しい技術やツールが生まれ、単に既存の知識を持っているだけでは対応できない時代がすぐそこに来ているのです。

そこで、新しい時代を生きていくために必要となる資質・能力を育成することが、これからの学校教育における喫緊の課題となっています。子供たちにとって必要な「生きる力」の理念として「3つの柱」の育成が求められています。すなわち、

- ① 生きて働く「知識・技能の習得」
- ② 未知の状況にも対応できる「思考力・判断力・表現力等の育成」
- ③ 学びを人生や社会に生かそうとする「学びに向かう力・人間性の涵養」

の3点です。このことから、学習の評価についても、各教科ともこの3観点での評価となります。

令和2年度は、困難に立ち向かう苦しい船出となりましたが、教職員13名、全職員で力を合わせ、56名の子どもたち一人一人が輝ける学校をつくっていきます。今年度も、保護者、地域の皆様のご支援とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

4月のおもな予定です ご確認ください！



8日(水)…入学式(10:00)

・入学児童は男子3名、女子3名です。

13日(月)～17日(金) …宿題・自主学習がんばろう週間

・今年度から、毎月設定しています。ご理解とご協力をお願いします。

15日(水)…1年生給食開始

・エプロン、三角巾、はし、おぼんしきをご用意ください。コロナウィルス感染拡大防止のため、しばらくの間、歯みがき指導は行いません。フッ素洗口についても同様です。

16日(木)…全国学力・学習状況調査

・延期となりました。実施時期は未定です。

17日(金)…参観日・PTA総会

・コロナウィルス感染拡大防止のため、残念ながら中止します。学級懇談資料や、PTA 総会議案書をご確認ください。

20日(月)～24(金)…家庭訪問

・同上の理由から、中止します。必要に応じて学校で個別に面談を実施いたします。

28日(火)…1年生を迎える会

・密集、密接を避けるため、各学年からのメッセージを用意し1年生に届ける形で歓迎の気持ちを伝えたいと思います。

※第1回 PTA 全体役員会につきましても、中止せざるを得ない状況にあります。後日、ご連絡申し上げます。

～今年度の職員体制～

令和2年度の職員体制を紹介します。

校長	阿部 聖司
教頭	市嶋 信一
1.2年担任	今野 登司
3年担任	福田 想大
4年担任	成富 嶺花
5年担任	味村 知晃
6年担任	佐藤 弥生
あすなろ学級担任	小林 弥生
つくし学級担任	尾谷 裕治
養護教諭	岡田 利佳
事務職員	藤嶋 光里
介護員	洞口 朋子
業務職員	松本 誠

※今年度、児童数減少にともない、1.2年生は複式学級となります。どうぞよろしくお願ひいたします。

【転入職員の紹介】

岡田 利佳(おかだ りか)先生

このたび、室蘭市立大沢小学校より養護教諭として転任して参りました。初めての伊達市赴任ですが、長和は空気が明るく、気持ちも明るくなります。ここに住んでいる子どもたちや保護者のみなさまと関われるのを嬉しく思います。どうぞよろしくお願ひいたします。



ご協力をお願いします！

【「家庭における学び」に関わる保護者の皆様へのお知らせとお願ひ】

- ◎ 昨年度までの実態から、宿題はすべての学年がおおむね取り組み提出できています。しかし、自主学習については、学年によりばらつきが見られ全体として取組ができていない状況にあります。「学ぶ楽しさを知る」「新しい発見や知識を得る楽しさを実感する」「進学や将来を見据えて、自ら学ぼうとする習慣付けをする」視点からも、自主学習への取組はとても大切です。
- ◎ 以上のことから、学校では、令和2年度より「宿題・自主学習がんばろう週間」を設定し、これまで以上に宿題だけでなく、自主学習にもしっかり取り組ませるよう具体的な指導をします。まずは4/13(月)～4/17(金)の1週間です。ご家庭での励まし、お声かけをお願ひいたします。